

令和 7 年度 空港整備事業費当初予算

令和 7 年度空港整備事業費当初予算は、国際チャーター便の受け入れを行う第 2 ターミナル等の運営にかかる予算、国際定期便就航に向けた空港基本施設（エプロン）やターミナルのあり方検討等のさらなる空港機能強化にかかる予算、市債・借入金の償還にかかる予算等で構成されています。

(単位：千円)

	事業費	財源					
		使用料	県補助金	運営権対価	諸収入等	港湾事業会計 借入金	一般財源
第 2 ターミナル等の運営	1,414,073	1,079,243	-	-	334,830	-	-
国際定期便就航に向けた さらなる機能強化	272,000	-	-	-	-	90,000	182,000
市債等元利償還金	1,514,616	136,431	225,460	445,000	88,604	-	619,121
職員費等	128,573	-	-	-	-	-	128,573
合計	3,329,262	1,215,674	225,460	445,000	423,434	90,000	929,694

【参考】空港整備事業費の収支見通し（令和7年度～11年度）

（単位：億円）

	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
歳入	33	33	36	40	42
使用料及手数料	12	15	16	17	19
県支出金	2	2	2	2	2
財産収入・諸収入等	8	9	10	11	11
繰入金	11	7	8	10	10
歳出	33	33	35	39	40
空港整備事業費	3	-	-	-	-
空港管理事業費	29	32	34	38	39
うち 運営費	14	18	19	21	22
うち 市債等償還金	15	14	15	17	17
職員費等	1	1	1	1	1
収支差	-	-	1	1	2

※ 令和7年度当初予算時点における収支見通しです。

※ 国際定期便就航に向けたさらなる機能強化について、令和8年度以降の事業費は計上していません。